

# 授業プランシート（小学校道徳科）

月 日 ( ) 5年 組

教材名「ほのぼのテスト」

第25回

授業者：

## 1 本時のねらい

内容項目【B 親切、思いやり】

○車掌と運転士のとった行動について考え、相手への配慮ある思いやりに気づき、相手の立場に立って親切にしようとする態度を育てる。

## 2 めあて、まとめ、振り返り

(まとめ)

- ※必ずしも一つにまとめる必要はない。
- ※まとめ振り返りは一緒でもよい。

(めあて)

- 「思いやり」について
- ※他教科と異なり、キーワードやテーマでもよい。
  - ※内容項目を基に、道徳的価値を明確にする。



(振り返り)

○これまで、相手に何かをしてあげることが大切だと思っていました。今日の学習で、相手の立場に立ったさりげない思いやりは、相手に気をつかわせない良さがあることに気づきました。

## 3 本時の展開

導入

- ①これまでの学習や経験から「思いやり」についての概念について話し合う。 (5分)  
(学習への方向付け)

展開

- ②範読 教材の中に、どのような「思いやり」があるか視点を与えてから読む。 (13分)
- ③たくさんの「思いやり」から共通点や相違点について話し合う。  
(多面的・多角的) (自分の考えを基に他者と交流)
- ④中心発問『なぜ、車掌と運転士はブレーキテストと言ってバスを停めたのか』 (20分)
- 問い返しの発問「ブレーキテストと言わないでバスを停めてもよいのでは」  
(思考を深める発問)

- 自分との関わりで考えていたか。  
○多様な立場から考えていたか。  
話し合いの発言を観察、ノートの記述で評価する

終末

- ⑤振り返りの視点を与え「思いやり」について付け加えることや本時の気づきについて考え自己の生き方について深める。 (7分)
- ⑥振り返りを共有する

## 4 板書レイアウト等

第25回 道徳

思いやり

- ・人のことを考える
- ・何かをしてあげる
- ・自分がされてうれしいこと

挿絵

挿絵

- ・車しようが声をかけた
  - ・男の人が席をゆずった
  - ・車しようが耳打ちをした
  - ・乗客が「おろしてあげて」
  - ・何事もなかったように運転した
- (※整理するためにチョークで色分け)

☆なぜ、車しようと運転士はブレーキテストと言ってバスを停めたのか

- ・おじいさんが気をつかわないように
- ・自分のせいで規則をやぶったと思わせ
- ないため。

思いやり

- ・気をつかわせない思いやり
- ・さりげないお思いやり
- ・気づかれない思いやり

